

白山人類学

HAKUSAN JINRUIGAKU

23号 2020年3月

< 巻頭言 >

白山人類学研究会創設の思いと松本誠一先生との30年 立柳 聡

《特集1》インドネシア外島における森・土地をめぐるポリティックス
——企業、先住民、移住者の動きから——

序 寺内大左
ジャンビ州の狩猟採集民族オラン・リンバの土地権序論 中島成久
東カリマンタンの森林コモنزの軌跡——木材伐採・石炭開発に対する
焼畑民の対応から 寺内大左
強制排除された「不法占拠者」の生活再建に対する社会的責任——インドネシア
南スマトラ州の産業造林事業地における強制排除事件を事例に 笹岡正俊
アブラヤシ小農像の再考——インドネシア・リアウ州の移住者社会を事例として
小泉佑介
白山人類学編集委員からの注記 白山人類学編集委員

《特集2》在日コリアンを中心とするマイノリティとその地域性について

序 宮下良子
被差別部落に混住する在日コリアンのエスニシティ——大阪府堺市の事例から
宮下良子
在日朝鮮人コミュニティとその社会運動についての考察
——大阪府八尾市の事例から 鄭栄鎮
同郷団体の活動と集住地区——神戸における徳之島出身者の定着過程をもとに
中西雄二
《研究ノート》大阪市生野区におけるデイサービスを拠点とした
在日コリアン高齢者の地域生活とその特性 黒木宏一

< 論文 >

東京都在住ジャイナ教徒にみるトランスナショナリズム 山本須美子

< その他 >

《フィールド通信》インド北東部アパタニ族フィールドノート
——ミョウコウ祭を中心として 鈴木正崇
《書評》長津一史『国境を生きる——マレーシア・サバ州、海サマの動態的民族誌』
木犀社、2019年2月刊 柴田隆行
《付録》松本誠一教授の略歴と研究業績 白山人類学編集委員

Hakusan Review of Anthropology

白山人類学研究会